

Happy New Year



ジャパントラストかわら版
情熱羅針盤



謹んで新春をお祝い申し上げます。

旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

2023年は海運業界におきましては、コロナ禍で高騰した海上運賃の沈静化と同時に、世界的なインフレと金融引き締めの影響に伴う景気後退、また地政学リスクの高まりもあり、輸送貨物量としては停滞感のあった年だと思いますが、終盤にようやく回復の兆しが見えたところで、2024年を迎えることができました。

2024年は飛躍の年となるようお願い、社員一同、お客様の期待を超えて応えられるよう、より一層の努力を惜しまない覚悟でございますので、ぜひ忌憚のないご意見を賜りますと幸いです。

新しい一年が、お客様にとっても、私たちにとっても、さらなる発展がもたらされ素晴らしい成果を得ることができることを楽しみにしております。

本年も変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。 代表取締役 神谷 隆

2024年 旧正月のご案内

日本では正月といえば陽暦の1月1日となりますが、アジア圏では太陰暦の正月を祝う風習があり、陽暦の正月と分けて旧正月と呼ばれます。この旧正月ですが毎年変動し、今年の旧正月は下記の通りとなっております。

台湾	2/8~2/14
中国	2/9~2/15
韓国	2/9~2/12
マレーシア	2/10~2/12
インドネシア	2/10
シンガポール	2/10~2/12

通年、旧正月前には日本の大型連休と同じように駆け込み需要がありスペースタイト、旧正月中はBLANK SAILING、旧正月後には減便が発生します。これは日中間航路だけでなく、アジア各地のトランシップ港でも同じ現象が発生いたしますので、お早めのお問い合わせ、ブッキングをお勧めいたします。

またジャパントラストでは、北米貨物はもちろんのこと、日中間の輸出入に関しても積極集荷中でございます。

特に中国からの船便で輸入する際、日本到着後に発行されるarrival noticeについて、その請求項目に"system charge"や"management fee" "telecom charge"などがあり、運賃は安いのにこれらの請求項目で結果あまりコストが変わらないということはありませんか？そんな問題がありましたら是非ジャパントラストまでお問い合わせ下さい。